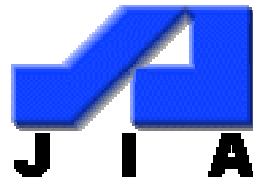


2013 釜山国際建築大展

応募要綱



K I A
BUSAN



K I N K I

(社)韓国建築家協会釜山建築家会
(公社)日本建築家協会近畿支部

※「JIA 国際交流基金」助成費（申請中）補助事業

テーマ

Collision and Hybrid

(衝突と混成)

都市を構成する建築は、物理的環境であると同時に、文化的・社会的環境との多重的で相互補完的な関係を有している。

そこに人間が関与する時、物理的環境と身体、文化的・社会的環境と意識とが相互に作用しあうことで環境全体が空間化され、ダイナミズムを内包した建築的様相が生成する。

こうした建築空間においては「実と虚」、「図と地」、「伝統と現代」、「外部と内部」、「公と私」などの対立的要素が衝突しながら共存している。そして、これら対立的要素の葛藤「衝突と混成」の中から新しい価値が創出されている。

しかし、対立的要素がそれぞれの性格を維持し、単なる混在で終わっていることも多い。また、衝突の中で本来の属性を失い淘汰される要素もあるだろう。新しい価値は、これら両面の間を行き来しながら立ち現れる。

私たちは様々な近代的都市空間の中で、これら「衝突と混成」が新しい価値、新たな建築的様相を創出している場を発見できるはずである。

2013 釜山国際建築大展では「Collision and Hybrid」というテーマで提案を募ることで、人間性を失うほどに近代化した都市建築の矛盾を解消し、人間らしさ、社会的・文化的価値を反映した建築の実践的役割を模索してみたい。

具体的には、次の2つのテーマが連係した提案を求めている。

- ① 様々な形で衝突し咬合しながら共存している今日の都市空間を、発見的・建築的に表現する。
- ② これらの混成的現象を、持続可能で健康的な新たな建築的様相へと導く、建築の実践的提案をする。

1、大展の趣旨

日本建築家協会近畿支部と韓国建築家協会釜山建築家会との建築文化の相互理解と増進とともに、両地域における学生および建築家たちの建築交流活性化を図ることを目的とする。

2、応募資格:建築系学校の学生または、日本建築家協会の正会員とする。

3、設計対象敷地の指定はなく、応募者の自由とする。

4、図面表記はすべて英文で作成すること。

5、審査委員

・ジャン ユンギョ (Jang, Yoongyoo)

1964 釜山生まれ

1990 ソウル大学建築学科卒業後、同大学院修士

1994 新建築タキロン国際公募展 Honorable Mention 受賞

2000 ベニスビエンナーレのアイデア公募展の受賞

2001 日本ジャーナル<10+1>世界の若い建築家 40 人に選ばれ

2001 建築家 シンチャンフンと建築家のグループ “UNSANGDONG”設立

2003 国民大学建築大学教授、ギャラリージョンミソ代表

2005 光州アジア文化殿堂の国際公募展三等賞

2006 <Architectural Record> - Vanguard Award 受賞

2007 <Architectural Record> - Commended Award 受賞

2008 大韓民国優秀デザイン国務総理賞、韓国空間デザイン大賞などを受賞

・宮本佳明

1961 兵庫県宝塚市生まれ

1984 東京大学工学部建築学科卒業

1987 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了

1988 アトリエ第5建築界設立

1995 大阪芸術大学建築学科専任講師

1999 大阪芸術大学建築学科助教授

2002 設計組織を株式会社 宮本佳明建築設計事務所に改組

2005 大阪芸術大学環境デザイン学科助教授

2008 大阪市立大学大学院工学研究科兼都市研究プラザ教授
(東京理科大学非常勤講師)

6、各賞

・大賞：1点 賞状及び副賞(釜山市長賞) 賞金：2000米ドル(追記)

・優秀賞：2点 賞状及び副賞(韓国建築家協会釜山建築家会長賞、日本建築家協会近畿支部長賞) 賞金：500米ドル(追記)

・特選：5点 賞状及び副賞(韓国建築家協会釜山建築家会長賞)

・奨励賞：7点以内 賞状及び副賞(韓国建築家協会釜山建築家会長賞)

・入選：多数(賞状のみ)

7、特典

- ・入賞者(奨励賞以上)は「海外建築ツアー」の機会を与える。ただ、海外建築ツアー先が日本となった場合、日本からの参加者には「韓国建築ツアー」の機会を与える。
- ・3次審査のため参加される者には関空と金海空港間往復航空費(1回のみ)の50%補助及び1泊2日滞在の宿食代支援
- ・「2013 釜山国際建築大展」作品集贈呈

8、著作権

- ・応募作品の著作権は作品の応募者に帰属する。
- ・作品掲載または発表権利は主催側(韓国建築家協会釜山建築家会、日本建築家協会近畿支部)に帰属する。

9、郵送先及び問い合わせ先

公益社団法人 日本建築家協会近畿支部事務局
大阪府中央区備後町 2-5-8 綿業会館 4 階(〒541-0051)
TEL(06)6229-3371 FAX(06)6229-3374 EMAIL: jia@bc.wakwak.com

10、日程及び審査スケジュール (次頁参照)

2013 釜山国際建築大展スケジュール

審査区分		締切り	内 容
応募登録受付		6. 28 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿支部 EMAIL 受付： jia@bc.wakwak.com 記載内容： 参加希望、氏名、TEL、e-mail、所属及び JIA 会員番号(JIA 正会員の場合) ・登録費：3,000 円 登録締切日までに下記口座に登録費 3,000 円を振込ください。（当方から領収証は発行いたしません） ○釜山国際建築大展「登録料」振込先 銀行名：三菱東京UFJ銀行 大阪営業部 口 座：（普） 1 1 4 7 9 6 5 名 義：（社）日本建築家協会近畿支部 ※登録締切日までにご入金なき場合は無効となります。
1 次 審査	1 次作品受付	6. 28 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・A3(420mm*297mm)2 枚及び作品収録 CD 提出 ・作品コンセプト中心に絵、写真、スケッチ、テキストなどで表現(作品概念図、基本図面、スタディ模型写真など含む) ・図面のカラー、材質、表現方法などは自由とし、図面に出展者の認知できる表記など禁止 ・敷地の制限は一切なしとする ・作品説明など言語は英文の MS-WORD ファイルで作成 ・JIA 近畿支部事務局まで郵送(締切厳守)
	1 次審査	7. 15	・非公開
	1 次審査発表 (入選作)	7. 19	・ JIA 近畿支部及び KIA 釜山建築家会 ホームページにて公開
2 次 審査	2 次登録受付	9. 6 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・1 次審査をパスした作品に限る ・近畿支部 EMAIL 受付： jia@bc.wakwak.com ・登録費：5,000 円 登録締切日までに下記口座に登録費 5,000 円を振込ください。 （当方から領収証は発行いたしません） ○釜山国際建築大展「登録料」振込先 銀行名：三菱東京UFJ銀行 大阪営業部 口 座：（普） 1 1 4 7 9 6 5 名 義：（社）日本建築家協会近畿支部 ※登録締切日までにご入金なき場合は無効となります

	2次作品受付	9.6 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・提出は 900mm*1200mm サイズ 1 枚に作品内容を表記し、図面筒などに入れ郵送 ・作品収録の CD 提出：300dpi 以上 JPG ファイル ・出展者の顔写真(300dpi 以上 JPG ファイル) ・模型のある作品は、900mm*600mm サイズに 300dpi 以上の 4 枚の模型写真(サイズは自由)を配置して図面提出(但し模型提出は自由) ・作品説明書(英文)：A4 サイズ 2 枚以内(表紙別途、MS-WORD ファイルで作成) ・JIA 近畿支部事務局まで郵送(締切厳守)
	2次審査	9.21	<ul style="list-style-type: none"> ・非公開
	2次審査発表 (奨励賞以上)	9.22	<ul style="list-style-type: none"> ・JIA 近畿支部及び KIA 釜山建築家会ホームページ(http://www.kiabb.org)にて公開
3次審査	3次公開発表 (特選賞以上) 及び審査	10.21	<ul style="list-style-type: none"> ・公開発表は本人が PPT で発表 ・発表 CD は事前提出(PPT ファイルで作成) ・発表は当日午後 3 時から開始 ・発表時間は一人当おおよそ 10 分 ・釜山芸術会館
受賞作品授賞式		10.22	<ul style="list-style-type: none"> ・釜山芸術会館
作品展示		10.22~10.27	<ul style="list-style-type: none"> ・釜山国際建築文化祭期間中展示